

# そうだ、きさいち植物園に行こう！

Let's go to Kisaichi Botanical Garden



7月

6月 ~ 7月



## ガガブタ

- 池や沼に生える多年生の水草。白い小さな花を多数咲かせる
- 語源は、葉の形が鏡の蓋に似ていることから
- 環境省レッドリストの準絶滅危惧種に指定



## ニンジンボク

- 中国を原産とする、シソ科の落葉低木
- 夏季に爽やかな淡い紫色の花を咲かせる
- 細い葉が薬用人参に似ていることから、この名が付いた

※気象状況により開花時期は前後します。現在の開花状況は植物園までお問い合わせください。

## かたの市民デー

市民のみなさんを無料で招待します(駐車料金無料)。  
 日時 7/25(月)7:00 ~ 16:30 (16:00最終入園)  
 持ち物 住所が記載された公的証明書(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等)  
 ※今後の感染状況や気象状況により中止の可能性がります。

## ハンカチ藍染体験(植物園友の会主催)

~友の会ファームで採れた藍で藍染めを体験しよう~

時間 10:00 ~ 12:00 (雨天中止)  
 定員 20人(先着)  
 持ち物 ゴム手袋、長靴、汚れても良い服装  
 またはエプロン(藍液が衣服につくと取れません)  
 費用 200円(ハンカチ代含む)



## まもろう 絶滅危惧種

このコーナーでは、当園が保全活動を行っている絶滅危惧植物を紹介します。

## スズカケソウ

[環境省カテゴリー/絶滅危惧IA類]  
 花期 7月

江戸時代から知られていた園芸植物でありながら1953年に岐阜県、1989年に徳島県で自生と見られる個体が報告されるまで、日本での自生が知られていませんでした。



- イベント情報
- 水生植物観察会 7/9(土) 15人(先着)
  - 早朝特別開園(ハナハスを観察) 7/16(土)~18(祝)
  - 森のサマースクール 8/3(火) 小学3~6年生対象 要申込
- 詳細は当園ホームページをご覧ください。

## 大阪公立大学附属植物園(愛称:きさいち植物園)

- ☎891-2059 ●交野市私市2000(私市駅徒歩6分) ●HP <https://www.omu.ac.jp/bg/>
- 開園時間 9:30 ~ 16:30(入園は16:00まで) ●休園日 月曜日(祝休日の場合は開園)
- 入園料 大人350円/大阪府在住で65歳以上の人150円(住所と年齢が分かる公的証明書提示が必要)中学生以下無料 ●駐車料 普通車500円/マイクロー1,000円



## 古いフィルムから From old film

### 機物神社の七夕祭復活(昭和54年7月撮影)



境内を埋め尽くす笹飾り(きさき)が特徴の機物神社七夕祭です。大昔からあったお祭りなのですが、実は江戸時代から昭和54年まで開催されていませんでした。写真は江戸時代以来の開催となる復活第1回目の貴重な写真です。近年はコロナ禍でなかなか盛大に開催できませんので、こちらも完全復活を心待ちにしています。

### エビ網漁(昭和40年代撮影)

場所は不明ですが、網を使っでの漁を写した1枚です。フィルムのメモには「えびの漁」と書いてあったのですが、どうも「ザリガニ」を獲っていたようです。メモが間違っているのか、この辺りではエビをザリガニと呼んでいたのか、そもそも食用として捕獲していたのか、謎は深まるばかりです。



※当時の広報紙がモノクロ印刷であったため、カラーフィルム普及後も多くの写真がモノクロで撮影されています。  
 ※写真のコメントは、フィルムについていたメモや伝聞に基づいていますので、必ずしも正確な情報ではないことをご了承ください。  
 なお、掲載した写真について詳細をご存じの場合は、ご連絡いただくと幸いです。